

財団パーパス

自動車リサイクルの力で、持続可能で豊かな未来を切り拓く

私たちJARCは、「自動車リサイクル」におけるセンターポジションを担い、循環型社会の実現に貢献するとともに、さまざまな環境変化やニーズに対応し、自動車ユーザーをはじめあらゆるステークホルダーにとって持続可能で豊かな未来を切り拓きます。

JARC2030年長期ビジョン

自動車 Automobile

CASE

100年に一度の大変革時代を迎えている自動車産業において、自動車リサイクルサービスの変化及び高度化に的確に対応する。

I JARCの強みを活かした
期待以上のサービスを提供する
RaaS
Recycle as a Service

環境 Natural Environment

Circular Economy

世界規模での地球温暖化対策の推進や激甚化する自然災害に備え、自動車リサイクル制度のロバストネスの確保に努める。

III 自動車リサイクル制度の
安定運用と更なる効率化を図る
Stable Operation

循環型社会
実現へ貢献



Reaching out

II 自動車リサイクル制度の
中心的役割を担い、
業界全体の課題解決を促進する
Co - Creation

金融・経済 Finance・Economy

環境・社会・企業統治に配慮する社会的要請が一層強くなることを受け、環境問題等の解決に寄与できる資金運用を目指す。

情報通信 Information Technology

5G時代到来を踏まえ、利便性向上の視点から自動車リサイクル情報システムに付加価値を創出する。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

ESG

AI/IoT

JARCが果たすべき役割

自動車リサイクルハブとしての貢献

自動車リサイクルのセンターポジションに立ち、国、自治体、自動車メーカー、関連団体等様々なステークホルダーを繋ぐハブとして、自動車リサイクルにおける各種課題に対して貢献する。



自動車リサイクルシステムの先端化とビッグデータの活用による貢献

システムの先端化を通じてユーザビリティやトレサビリティを高める。また、保有するビッグデータを活用して付加価値の高いデータを提供するとともに、他システムとの連携を通じた新たな価値の創造に向けた検討を進める。



自動車リサイクルの高度化への貢献

「使用済みLibの適正処理」、「希少金属の回収」、「マテリアル・ケミカルリサイクル等の促進」に代表される自動車リサイクルの高度化を支援し、サーキュラーエコノミーやカーボンニュートラルの実現にも貢献する。



自動車リサイクルの理解普及と循環型社会の実現に向けた啓発

自動車リサイクルに関する認知向上等を目的とした理解普及活動に取り組むとともに、児童をはじめ若年層も含めて広く循環型社会の実現に向けた啓発にも取り組む。



ESG投資を通じたSDG sの実現に向けた貢献

ESG投資を通じてカーボンニュートラルなどSDG sの実現に向けて貢献する。



自動車リサイクルにおけるセーフティネットとしての貢献

法施行以来、積み重ねてきた知見を活かし、「大規模災害対応」、「離島対策支援」、「不法投棄・不適正保管車削減支援」など自動車リサイクルにおけるセーフティネットとして貢献する。



自動車リサイクル制度の安定運営における貢献

自動車リサイクルに関わる国の唯一の指定法人として、リサイクル料金の管理・運用、情報管理、各種再資源化支援などの使命を果たし、自動車リサイクル制度全体の安定運営に貢献する。



サステナブルな財団運営

ステークホルダーとの強い信頼関係の確立

公益法人、国の指定法人に求められる高いコンプライアンスの遵守と、透明性の高い財団運営によりステークホルダーとの高い信頼関係を確立する。



健全かつ持続可能な財務基盤の確立

中長期的リスクの管理と的確なリスクヘッジに加え、資金の効率的配分を通じて健全かつ持続可能な財務基盤を確立する。



多彩な人材の活躍

これまでの経験から得られた知見と多彩な人材の強みを最大限に発揮できる環境整備、人事評価、人財育成を実施する。

